

国民年金のお知らせ

退職した皆さん、国民年金の届け出は済んでいますか？

国内に住んでいる20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金に加入して保険料を納めることになっています(平成25年度定額保険料は、月額1万5040円です)。会社や官公庁などを退職した方は、国民年金第1号被保険者になりますので、加入届を提出してください。

また、退職した方の配偶者が扶養家族として第3号被保険者であった場合も、第1号被保険者への種別変更が必要です。手続きは、社会保険資格喪失証明書(退職辞令)、印鑑、年金手帳を持参の上、市民課市民係または各支所市民福祉係で行ってください。

失業した方には保険料の特例免除制度があります

保険料免除制度には、全額免除のほか、保険料の一部を納付する必要のある、4分の1免除・半額免除・4分の3免除があり、本人とその配偶

者および世帯主の前年度所得状況により審査されます。

しかし、失業した方には特例があり、本人とその配偶者および世帯主のうち、失業した方の所得が審査の対象から除かれます。

▽**特例の要件** 離職日が平成24年3月31日以降であること

▽**手続きに必要なもの**

- ・年金手帳
- ・認印
- ・雇用保険受給資格者証、離職票など



※転入により当市で所得確認ができない場合は、所得証明書が必要です。

▽**窓口** 市民課および各支所市民福祉係

保険料免除・猶予承認期間の追納について

免除または猶予(学生納付特例、若年者納付猶予)の承認を受けた期間は、定額保険料で納めた場合よりも老齢基礎年金額が少なくなっています。

しかし、10年以内であれば、その期間の保険料をさかまぼって納める「追納」ができます。満額の老齢基礎年金額に

近づくよう、生活に余裕ができたときに、豊岡年金事務所「追納」の手続きをしてください。

▽**手続きに必要なもの**
 ・年金手帳または基礎年金番号の分かるもの
 ・認印

免除(猶予)された年度	追納保険料月額			
	4分の1免除	半額免除	4分の3免除	全額免除・猶予
平成15年度(10年度目)	-	7,430円	-	14,860円
平成16年度(9年度目)	-	7,320円	-	14,640円
平成17年度(8年度目)	-	7,350円	-	14,690円
平成18年度(7年度目)	3,680円	7,370円	11,050円	14,750円
平成19年度(6年度目)	3,690円	7,390円	11,080円	14,780円
平成20年度(5年度目)	3,720円	7,440円	11,170円	14,890円
平成21年度(4年度目)	3,740円	7,480円	11,220円	14,970円
平成22年度(3年度目)	3,800円	7,620円	11,420円	15,240円
平成23年度(2年度目)	3,750円	7,510円	11,260円	15,020円
平成24年度(1年度目)	3,740円	7,490円	11,230円	14,980円

※3年度目以降に追納する場合は、当時の保険料に加算が付きます。
 ※4分の1免除と4分の3免除は平成18年7月に、若年者納付猶予は平成17年4月に創設されました。

豊岡年金事務所

年金相談窓口を次のとおり時間延長します。

お越しの際には、年金手帳など基礎年金番号の分かるものと身分証明書を持参してください。

なお、代理者のときは対象者の年金手帳など、基礎年金番号の分かるもののほか、委任状と代理者の身分証明書を準備してください。

●6月8日(土)は

午前9時30分～午後4時

●6月3日・10日・17日・24日の月曜日は

午前8時30分～午後7時

●電話での問合せ

ねんきんダイヤル

☎0570-051165

IP電話・PHS

☎03-6700-1165

●年金個人情報サービス

日本年金機構ホームページ

アドレス

<http://www.nenkin.go.jp/>

《問合せ》

▽日本年金機構 豊岡年金事務所

☎22-0948

▽市民課市民係

☎21-9015または各支所市民福祉係

ふるさとづくりのために
環境経済に取り組んでいます！

株式会社オートグラント(九日市上町) 31

「リサイクルビニール生地」の車検証入れの製造

「環境を良くする事業で経済効果が生まれることにより、環境と経済は互いに発展し合う」。このような環境経済型事業に取り組み企業にインタビューします。

《問合せ》環境経済課経済係 ☎ 23-4480



車検証入れの製造を始めた経緯は？

当社の主な業務は、自動車販売業(自動車メンテナンス業)です。約4年前、車検証入れを作って、インターネットで販売しました。

最初に作った車検証入れは、豊岡のかばん職人さんに作ってもらった、革製(かばん生地製)の立派なものでした。

リサイクルビニール生地を使用するようになったきっかけは？

最初に製造した革製の車検証入れは、当初、残念ながらあまり売れませんでした。そんなとき、リサイクルビニール生地を車検証入れを作っている工場が関東にあることを知り、



▲初期の革製の車検証入れ

そこに依頼して安価で環境にも良い車検証入れを作って販売するようになりました。

商品は大人気となり、現在では、工場を自前で設立して当社独自の製造を行っています。

リサイクルビニール生地を使った車検証入れの特徴は？

日本の車検証入れの大半は中国製ですが、小ロットであれば、価格で十分対抗できます。当社で作る商品は、さまざまな工夫を凝らし、通常、市場で出回っている商品の約半額です。



▲リサイクルビニール生地の車検証入れ

安く製造する秘訣は「リサイクル」です。原料は、大手工場から出るビニールの切れ端で、これをリサイクル業者が加工して販売します。それを仕入れて、車検証入れを製造します。車検証入れの製造の際に出る切れ端は、集めて再びリサイクル業者に売却します。これを繰り返すことで、製造コストを下げ、産業廃棄物が出ない製造サイクルを実現しています。

今後の展開は？

当社では、人とモノを大切にします。市内で廃業を余儀なくされた工場を機械ごと当社が引き受け、ビニールやかばん加工の職人さんが、そこで働いています。また、出産で退職された女性の再就職も多く、彼らの素晴らしい働きで、業界の中で、毎年、高成長を続けています。今後は、車検証だけでなく、キーホルダーやステッカーなどの関連商品の販売も進めていきたいと考えています。

※詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.auto-grant.com/>

事業承継を考える

事業承継って何？

「事業承継」という言葉を耳にしたことはありませんか？

事業承継とは、簡単に言えば、「会社の経営者から後継者に経営権をバトンタッチ」することです。会社の財産を後継者に引き継ぎ、会社を未来へ存続させることは、経営者の最後の大事な仕事といえます。

近年、事業承継の必要性・重要性が広く叫ばれています。理由としては、中小企業の経営者は高齢化する一方で、事業承継が進んでいない会社がたくさんあるからです。このままでは、長い年月を掛けて培ってきた会社の技術や資産はもろろん、信用や従業員の生活にも影響を及ぼすことが考えられます。また、会社の技術力や事業が維持・継続されることは、地域経済にとっても大切なことです。

では、事業承継はどのような方法が分からない方も多いと思います。事業承継は、会社がどのような事業をしているのか、財産はどのくらいかなど、会社の状態を知ることから始まり、後継者を親族の誰かにするのか、従業員や第三者に任せるのか、また、そのタイミングはいつ頃が最適かなど、考えるべき問題がたくさんあります。専門家と一緒に進めていくことが大切です。



事業承継でお悩みの経営者の方は、ぜひ、豊岡市事業承継支援ネットワークに相談してください。

豊岡市事業承継支援ネットワーク

後継者問題による廃業を防ぎ、円滑な事業承継を支援することを目的に、豊岡商工会議所、豊岡市商工会、但馬銀行、但馬信用金庫、近畿税理士会豊岡支部を構成員として平成24年11月に設置しました。

《問合せ》豊岡市事業承継支援ネットワーク事務局 (環境経済課内) ☎ 23-4480